

社 報



モノゴトを正しく見る

第4期 決算発表

2007年4月30日をもって、
当社の第4期決算を迎え
ました。

売上 17億 800万円

前年度比 18%アップ

利益 1,118万円 (税引)

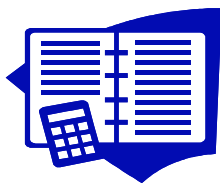
前年度比 49%ダウン

となりました。

皆様のお陰で無事に決算
を終えましたこと、ありがた
く感謝を申し上げます。

十分な結果と言えるレベ
ルではありませんが、4期
連続で黒字決算となりま
した。感謝！感謝！

当社決算の詳細は、
ホームページでご覧に
れます。



第4期の決算を発表しました。

売上は順調ですが、利益は決して良
いと言うレベルではありませんでした。

会社の経営状態は決算に表れます。
決算を見て会社がどんな状態である
のかを知るとすれば、会社の決算は
正しく行われている必要があります。

会社の状態が良くないにもかかわらず、
決算を良く見せることを粉飾と
言います。その逆で、会社の業績が
好調で利益が出ているのに、利益が
でていないように操作することを脱税
と言います。

粉飾も脱税もどちらも人をだますこ
とですから、絶対にやってはいけな
いことです。

人は子供の時に、親や先生からウ
ソについてはいけないと教わります。
それが大人になるにつれ、いろんな
理由をつけて、人をだましたり、ウソ
をついたりすることを正当化しようと
します。

たいていの理由は、このくらいは大
丈夫とか、誰も傷つけないし、損をさ
せたりしないから大丈夫、とか言う理
由です。

しかし、それを許したとたんに、「モノ
ゴトを正しく見る」、ことができなくな
ります。

大昔、中国に孫子という偉大な戦
略家がありました。数々の名言の中に
「他人を知り、己を知れば、百戦危う
からず」と言う言葉があります。

戦いになれば、相手の戦力を知る
ことは重要であるが、自分の戦力を
正しく把握することは、もっと大事で
あるという意味です。特に、人は他人に
ついては「ああや・こうや」と言いま
すが、自分については甘く見逃しがち
ですので、それを戒めたものです。

会社でも現場でも事務でも、自分
の仕事の正しく評価できるのは自分
だけです。他人からの評価は大事
ですけども、それ以上に重要なのは
自分の自分自身への評価です。
人が人生という期間に、いかに成長
するかは、この自分自身への評価
が大きく影響します。

一番怖いのは、「こんなもんでええ
わ」という、可もなく不可もないよう
などっちつかずの評価でしょうか。

そして大切なのは、評価の前提と
して、「モノゴトを正しく見る」という
ことです。見栄や虚栄を張らずに、ま
た、萎縮・引っ込み思案にならず、
自らの成長を得るために、「正しい
評価」をしなければなりません。

当社ホームページは <http://www.forbuild.co.jp> ご覧になれます。

安全大会で表彰を連続でいただきました

職長:中迫 正文さん

5月30日付け

国土交通大臣 冬柴鐵三 様

顕彰状(優秀施工表彰)

職長:徳田 昇さん

6月12日付け

清水建設(株) 常務取締役

吉住 英一 様

表彰状(安全衛生優秀賞)

事業者表彰:(株)フォービル

6月29日付け

(株)前田組 取締役社長

前田 浩輝 様

皆様のお陰で表彰をいただきました。
今後もさらに、「腕を磨いて」「良い仕
事」をお願いいたします。感謝！

2007年 安全成績

現場災害 H19.1.1-H19.7.1

休業災害 ----- 1

不休災害 ----- 0 事

物損災害 ----- 0 故

その他 ----- 1 発

合 計 ----- 2 生

交通災害 H19.1.1-H19.7.1

人身災害 ----- 1

物損災害 ----- 0

合 計 ----- 1

詳細
来月